

浅間台自治会だより

令和3年(2021年)7・9月合併号

発行 令和3年8月 第2021-2号
 創刊 平成7年5月 通算134号
 発行責任者 自治会会長 池野耕司



次号の発行予定は12月初旬です

～今年度も新型コロナウイルス感染拡大で異例対応～

7月4日開催予定の夏祭り(祇園祭)中止となりました。8月7日開催予定の「納涼盆踊り」は中止となります。9月19日開催予定の「敬老会」は中止となります。

＊＊浅間台50周年と現在の人口・平均年齢について＊＊

＜浅間台自治会 会長 池野耕司＞

今年、浅間台は50周年の節目を迎えました。これまで地域活動にご尽力頂いた全ての先人、諸先輩に心からの感謝を申し上げます。今後の20年、30年と未来の自治会運営を図るには、新たな視点・発想で内容を見直すことは大切です。▼「誰もが幸せ浅間台」を目指しこれからも役員一同、一所懸命に取り組みます。自治会員皆様からの多様で忌憚のないご意見要望を心からお待ちしています。▼今回は浅間台の年齢別人口の実態をお知らせし参考にして戴ければ幸いです。

浅間台年齢別人口表(市・統計課R3・6・30)

年齢	男	女	合計	比率
0～14	391	392	783	13.2%
15～64	1,926	1,812	3,738	63.0%
65～	615	794	1,409	23.8%
合 計	2,932	2,998	5,930	100.0%
平均年齢	43.08	45.67	44.39	
大石地区	46.76	49.42	48.11	

浅間台は平均年齢44歳(大石48歳)と若く、また64歳以下が63%と大半が健康的な世代であることもわかります。只今、来年度の地域の担い手を募集中です。▼感染症の収束はすべての人の願いです。▼自治会員の皆様にはコロナ禍、猛暑の中ですが、今後とも明るく、楽しい良き日が続きます様、ご祈念申し上げます。**50年前浅間台(昭和45年)の人口は1024人でした。**

～サークル活動から～

部員大募集！ 私たちは球愛中(?)です！

～浅間台クラブ(男子ソフト部)～

白球を追いかけていた幼い日々の思い出。気持ちは今も同じ、身体の方は年齢相応に変化して「そこそこ」という表現が的確と思いますが、常に向上心を持って現在も練習に取り組んでいます。私たち浅間台クラブ(男子ソフト部)は上尾市ソフトボール協会に加盟し、一般Ⅱ部と50歳以上の選手で構成する実年部で活動を行っています。普段の練習は毎週日曜日の午前中、浅間台大公園を中心に練習を



行っています。▼昨年度はコロナ禍で全試合が中止となってしまいましたが、今期は感染防止策を講じて5月から大会がスタートしています。試合前はホームベース前ではなく両ベンチ前に整列して挨拶、もちろん握手はNG、参加選手全員の健康申告書提出など「新しい様式」で試合の運営が行われています。5月9日（日）、1年間のブランク後に行われた今年度初試合では、久々の勝利を目指して意気込んでいましたが、1回裏の先制点を守ることができずに逆転負けという残念な結果になってしまいました。▼この記事を読まれている皆さん、私たちと一緒に汗を流してみませんか？経験の有無は問いません。野球・ソフトを愛する人、大募集です。毎週日曜日の午前中、一緒に運動しませんか？健康管理のためにもお勧めです。▼興味のある方は、ぜひご連絡ください。電話・メールをお待ちしています。 電話：090-3203-5020（担当：大内）Email：asamadaisoft@gmail.com

こんにちは、女子ソフトです。

私達は、毎週土曜日2時から練習しています。昨年は、コロナウイルスの影響で大会も全て無くなってしまいましたので練習も控えていましたが、今年は大会も開催されるということで練習も再開し、力が入っています。▼最近、グラウンド事情もなかなか難しく大公園を使えることは殆どありませんが、色々グラウンドを探して練習しています。今年の大会では、関東大会を決めました！まだ、今年の大会が残っていますので、残りの大会もベストを尽くしたいと思っています。若い部員があまりいないので、隠れソフトボールファンを探しています。▼是非、一緒にやってみたいという方がいましたら、ご連絡下さい。未経験者大歓迎です。一人で来るのは不安だという方は、誰か友達を誘って一緒に来てもらえたらと思います。連絡、お待ちしております。 鈴木江美子 s.emiko0625@gmail.com

浅間台健康クラブの活動紹介

コロナ禍でも、体を動かしたい、体力維持のために軽い運動を続けていたいという思いで、私たち健康クラブは、換気や密にならないよう十分気を付け、マスク・体温管理を厳守しながら、ストレッチ運動や太極拳を楽しんでいます。▼無理はせずに、自分たちのできる範囲で体を動かし、楽しく運動できることが、長く続いているこのクラブの良さかもしれません。▼年々体が硬くなり、足元がヒヤッとする時もありますが、転ぶことなくサッと次の一歩が出るのも、運動を続けてきたからと思っています。▼毎週火曜日、午前10時～11時半、浅間台会館で練習していますので、いつでも見学にお出かけ下さい。

～関連団体の活動から～

大石小学校 PTA 環境対策委員会

<浅間台理事 北野香織>

地域の皆様、いつも子供たちの登下校を温かく見守って下さり誠にありがとうございます。▼現在浅間台では、6名の大石小学校環境対策委員会のメンバーが活動しており、主に登下校時の班編成や長期休み期間のパトロール活動を行なっています。▼コロナ禍二年目の夏を迎えましたが、この先の子ども達を取り巻く環境がどう変化していくかまだ分からない状況において、保護者(家庭)と先生(学校)、地域の繋がりをより一層大切にしながら今後も活動を続けて参ります。▼地域の皆様、保護者の皆様、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

大石中学校環境対策部

<浅間台地区担当 宮崎優子>

大石中学校環境対策部では、子ども達の安全を守るためにパトロールを中心に活動しています。学期ごとの長期休みには、大石小、大石北小、大石中の三校合同で、セスパやPAPA内ゲームセンター、浅間台大公園等のパトロールを行っています。▼また、110番の家や看板の確認、通学路や地域内に危険な箇所がないか、パトロールコースに追加、見直しが必要ないか、私たちは日ごろから注意して見えています。▼他に、上尾市学校安全パトロールカー事業講習会にも参加し、地域の皆様と協力しながら交通事故や非行を防止し、不審者などから子ども達を守るよう努めています。▼学校、PTA、地域が連携することで、児童生徒の

登下校時の安全だけでなく地域全体の防犯にも役立つことが目的です。▼地域の皆様と協力し、より良い安全なまちとなるよう努力していきたくと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

今すぐ読かきを削除する

「交通安全は家庭から」を合言葉に

<交通安全母の会 齋田 志保>

例年夏休みに開催していた交通安全教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。▼引き続き交通安全に心掛けていただきますとともに、子どもたちには道路では遊ばない、自転車に乗るときはヘルメットを着用するなどの交通ルールの確認をご家庭でもよろしくお願いいたします。▼今年度の会員募集（100円募金）は730件の加入がありました。全額を大石地区に納め、上尾市交通安全母の会連合会の活動にも役立たせていただきます。ご協力ありがとうございました。

浅間台睦会

<浅間台睦会 小森谷明彦>

未だ収束の兆しが見えないコロナウイルス渦の中、皆様いかがお過ごしでしょうか、恒例の暑い中の浅間台の夏祭りですが、昨年と同様に中止という苦渋の決断をせざるをえない状況となりましたこと、ご理解よろしくお願いいたします。▼今では夏祭り恒例のお囃子の響き、威勢のよいお神輿の渡御を毎年楽しみにしていただいている皆様には、ご期待に添うことができず、心苦しく思っております。睦会としては、夏祭りが中止でも、お神輿の清掃は実施しました。▼一日でも早い新型コロナウイルス感染の終息を願うとともに、来年度こそ皆様に喜び楽しんで頂けるよう、準備を進めてまいりますので、どうぞご期待下さい。

♥コロナ禍でずっとお休みしていたお囃子が徐々に復活♥ <囃子保存会 黒澤孝一郎>

各行事が中止になり、お囃子も約1年半ずっと練習を自粛してきました。高齢者のメンバーが多いお陰？でこの夏からワクチン接種が済んだ順に徐々に練習を再開。笛はパーティションを設けた中で、太鼓はマスク着用での練習です。感染予防に考慮して練習していますので皆様温かく見守ってください。♥メンバー大募集中♥コロナ禍で孤立しがちな状況ですが、一度太鼓をたたきに來てみませんか？和のリズムに乗って太鼓を叩くと気分爽快♪ストレス解消にもうってつけです。浅間台のお囃子は上尾市無形民俗文化財。この伝統文化を楽しみながら継承していく仲間になりましょう！

あなたも一度見学に來てください。金曜の7時から、浅間台会館隣の薬王寺で練習しています。楽しいですよ〜♪(^_^) 連絡先：黒澤（775-3837）岩崎（080-3669-4163）



～専門部から～

地域を守るは「つながる」意識の向上～自主防災会の実施内容と今後の計画～

<浅間台自主防災会 会長 池野耕司>

台風、洪水、地震、火災等非常事態を想定し人命の救助、救援の一助として自主防災会があります。▼災害時には「助け合い」が基本ですが、その為には日頃のあいさつを通したコミュニケーションによる「つながる」意識の向上に努めることは大切です。さて、今年度の自主防災会の実施内容は下記の通りです。○災害用マンホールトイレ設置訓練（8/9） 上尾市下水道課施設課担当者等のご説明により地元の皆様にも操作訓練にご参加戴き、「習うより慣れる」ということで体験していただきました。○災害用トイレは平成19年、浅間台大公園に設置されています。ライフライン対策と住民の生命・身体を保護する一助として平時より点検・訓練の一環



として今年も実施しました。訓練により地域の災害リスクの軽減に努めています。今後の取り組み計画としては○継続的な資機材の点検、訓練の実施や被災想定者の誘導等について対応する。○乳幼児、高齢者等の災害対応力の弱い人（要配慮者）への見守り、支援体制や安否確認が求められ、見守りネットワークの推進に取り組む計画です。

リサイクル事業今昔

<環境美化部長 樫山英雄>

浅間台区では平成8年から同事業を始め、今年で25年を数えます。収益金は全額区会計に納入され、各種イベント等有意義に活用されています。▼リサイクル事業は①市が実施、②浅間台区が実施、③新聞販売店が新聞紙対象に実施の3通りがあります。③はトイレットペーパーに交換してくれますが、②の当区が実施するリサイクル事業に、改めて御協力をお願いしているところです。▼資源の回収量と収益金の推移ですが、平成20年をピークに《資源合計約30t、3,267千円(市報奨金除く)》に資源量、収益金は共に減少を続け、昨年度は《約17t、824千円(同)》となっています。▼資源量の減少は市をあげてのゴミ減量作戦も効いていると思いますが、新型コロナ禍による景気悪化で全ての資源単価が値下がりし、当区の収益も厳しい状況が続くのではないのでしょうか。先に述べたように同じ資源を出すなら少しでも当区の収益UPになるように御理解、御協力をお願いします。



浅間台体育部から

<体育部部长 青木俊樹>

こんにちは。浅間台体育部部长の青木です。まさか2年連続でコロナに悩まされるとは思いもしませんでした。2019年に開催した写真を眺め、悔しい気持ちでいっぱいです。▼来年はコロナワクチンも普及して感染者数が抑えられると思います。来年こそは皆様のたくさんの笑顔が見られるような大運動会を開催できるように頑張ります。

↓↓↓二年前の浅間台運動会の様子↓↓↓



「マツリ」について

<祭典部部长 青木守>

2年連続で夏祭り・盆踊り共に中止となり、楽しみにされていた方にとっては残念な形となりました。今回は「祭り」の語源について一説をお伝えしたいと思います。▼マツリ(祭)の本来の意味は、「神前に御酒・御食をマツル(献)こと、神へのマツリゴト(奉仕)」との説があります。▼“祭りの模様を思い浮かべた時、さまざまな催しやそれを包む楽しい雰囲気などのなかで、最も大切な部分をなすのは、やはり神前での神事であり、それは神に仕え奉るということにほかならない、(中略)単に日本の祭祀に限らず、全ての国・民族の祭祀に通用する考えであり、鉄則であろう。『祭りの構造』倉林正次著” ▼さて浅間台氷川神社での祭礼で何を献供するかですが、米、酒、魚、海菜、野菜、果物、塩、水を祭壇の中→右→左の順で並べています。元旦祭ではこれに餅が追加されます。もしご興味あれば祭典部にお声がけください。

～自治会から～

～「ゴミ集積所(ステーション)マナー向上作戦」のご案内～

ゴミ集積所の管理は当番制

<環境美化部参与 西小野武行>

I ゴミ集積所の移転：これまで使用していたゴミ集積所が諸般の事情で移転を求められ、期限付きで対応を迫られる事態に遭遇したが、利用者の分散を図り、一応の落着を見たのでここに報告しておきたい。▼従前の集積所利用者の数は、アパート2棟を含め約50戸にのぼり、常に山積み状態にあった。

▼Ⅱ 対応：1、折畳式収容箱の作成：館改修の発生廃材を利用して木製のゴミ収容箱を作成し、会館北側敷地内に設置した。前記のアパート2棟には自前の集積所設置を要請し、残り30戸対応の箱容積とした。2、管理に当番制を導入：設置後の周辺環境保全のため、利用者による週単位での当番制を導入した。最終利用者数は26戸となり、8月より始動することになった。

▼Ⅲ求められる利用者マナー 1、回収作業者の身になって：ゴミは集積所に出して終わりではなく、その後の回収運搬作業者にも配慮し、ゴミ袋はしっかり口を縛り、扱い易く、ガラス害等を防止するようネットできちんと覆いましょう。2、当番制で意識向上を：利用するだけでなく、管理当番を分担(体験)することで常に意識を促します。「仕事」は免罪符になりません。公平に分担することが必要です。3、最後は人(ハート)：箱の設置などハード面を整備しても、最後の決め手はあなたのハートです。きれいな・衛生的な環境を保持できるよう、あなたの協力をお願いします。



＜会館北側設置の折り畳み式ゴミ収納＞

～新キャッチフレーズ「誰もが幸せ浅間台(SDGs)」について ＜委員長:若島 敏夫＞

自治会だより5月号でお知らせしましたが、50周年記念誌発行委員会では現在の「わくわくさわやか浅間台」にプラスしたキャッチコピーを開発することとして5月末日までキャッチフレーズのアイデアを募集しました。43のアイデアの中からキャッチコピーの開発チームが2案に絞り込み、2021年6月5日第3回50周年記念誌編集委員会の編集委員の賛否により掲題のフレーズに決まりました。今後10年間いろんな場面で利用していきたいと考えております。「誰もが幸せとは」浅間台の町に住むすべての住民がそれぞれの個性やライフスタイルを生かし、健康で互助のまちづくりを目指すものです。特に子どもたちには環境面や社会的な面での持続可能な地域であってほしいとの願いがあります。また高齢者に互助共助で誰をも取り残されない地域づくりの想いが反映されています。▼「SDGs(エスディーゼズ)」とは、2015年に国連が全会一致で採択した2030年に向けて「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。「貧困をなくす」「気候変動に具体的な対策を」「産業と技術革新の基盤をつくる」といった17項目と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。▼日本政府はSDGsへ取り組むための国内基盤の整理に取りかかりました。それにより2016年5月に設置されたのがSDGs推進本部です。総理大臣を本部長に、官房長官と外務大臣を副本部長とし、その他のすべての国務大臣を構成員として作られました。またSDGs推進本部の下では、SDGs推進円卓会議と呼ばれる、行政・民間セクター・NGO・NPOなどのさまざまなステークホルダーによって構成される会議が設置されています。SDGs推進本部では、日本のSDGsの取り組みの指針であるSDGs実施指針と、具体的施策を取りまとめたSDGsアクションプランが定められ、国全体での取り組みを強化しています。▼また政府は優れた取り組みを提案する自治体が「SDGs未来都市」として選定されるなど、いま急速に注目が集まっているのがこのSDGsです。▼上尾市では令和3年7月14日持続可能な開発目標(以下「SDGs」という)の達成に向けた取組の全庁的かつ総合的な推進を図るため、上尾市SDGs庁内推進本部(市長が本部長)を設置されました。▼重要なキーワードは地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」と「Transforming Our World(我々の世界を変革する)」です。



会館は約 50 年も使われてきました。さらに 20 年延長して使えるように、改修作業を実施しています（外装の塗替えや自火報設備の更新などは実施済み）。▼さて 20 年後の世界はどのような世界なのかよく分かりませんが、少なくとも社会のデジタル化が更に進むだろうと考えています。自治会の役割である自治会員の共助による地域の活性化には、拠点である浅間台会館の従来機能である集会機能の他、デジタルプラットホーム（会館内で YOUTUBE が見られる他）機能の強化は必須な事と考えます。▼また次世代により良い環境を引き継ぐために断熱機能や周辺に配慮した防音機能を強化しています。さらに、スタジオ（芸術家の仕事場、映画の撮影所の意味）機能、ギャラリー（絵画、彫刻他の展示場）機能、カフェ（コーヒーを飲む場所、喫茶店、持寄り食堂）機能、スクール（ミーティングルーム、デジタル学習支援）機能、セーフベース（非常時避難拠点、非常照明、非常時井戸）機能、情報発信（インターネット対応の拡充）機能に対応した空間装置の拡充を行います。▼これらは地域の共同学習、共同作業、共助をサポート支援し、地域の資産資源（人モノ金）を有効活用するためのものです。なぜなら誰もが自分資源を持っています。参加することで地域の生活は楽しくなります。地域も豊かになります（会館内に持寄り図書室を作りました。不要な本を持ち寄って必要な人と交換する場所です）。▼また会館改修事業においては限られた予算を有効活用する上でも、簡単な床貼りや壁塗りは自治会員の皆様の協力で行いたいと思っています。自らの手で参加して改修した会館を未来に残しましょう。

※トピックス：埼玉県では 令和 3 年 8 月 2 日（月曜日）から令和 3 年 8 月 31 日（火曜日）まで「緊急事態宣言」による県民へ協力要請が發布されました。上尾市にも以下要請されています。

▼要請：1. 感染対策が徹底されていない飲食店等や、休業要請又は営業時間短縮の要請に応じていない飲食店等の利用を厳に控えること※ 飲食等については、お客様の命を守る取組に参加する「彩の国『新しい生活様式』安心宣言飲食店+（プラス）」認証店を利用いただきたい。2. 不要不急の帰省や旅行など県境をまたぐ移動は、極力控えること。3. 日中も含めた不要不急の外出・移動の自粛。特に、午後 8 時以降の外出を自粛すること。※ 医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、通学、屋外での運動や散歩など、生活や健康の維持のために必要な場合を除く。4. 外出する場合にも、極力家族や普段行動をとともにしている仲間と少人数で、混雑している場所や時間を避けて行動すること。5. 路上、公園等における集団での飲酒など感染リスクが高い行動を自粛すること
▼その他のお願い：1. 外出、移動の際には、可能な限りの感染防止対策を講じた上、目的とする場所以外に立ち寄りことなく直行・直帰を徹底すること 2. ソーシャルディスタンスを確保し、マスクなしでの会話を避けること 3. 飲食の際は 90 分を限度とし、昼夜を問わず「マスク飲食」「黙食」「個食」「静美食」「ランチの時もマスク」を徹底すること 4. 食はできるだけ同居家族以外ではいつも近くにいる 4 人まで（家族の場合や介助者を除く。）とし、ホームパーティは自粛すること 5. マスク、手洗い、アルコール消毒、換気、三密回避を徹底すること 6. 買い物は、できる限り一人で行くこと

【12 歳から 18 歳】新型コロナウイルスワクチン接種会場について左 QR から、【55 歳から 59 歳】新型コロナウイルスワクチン接種会場（個別接種会場）について右から。



上尾市内における新型コロナウイルス感染症の累計陽性者数は 7 月 15 日現在 1,201 人。市からの要請：「不要不急の外出禁止」「マスクの着用」「手洗い消毒の実施」「換気の徹底」「大きな声での会話の抑制」！ 感染拡大を防止、大切な家族・仲間の命を守るために！

ご意見のある方は編集委員（四役）へ

～自治会ホームページのご案内～

浅間台自治会 検索

QR ➡

